

年中さんが保育参観で製作した「凧」を揚げるために「城山公園」へ！高く揚がり本当に嬉しそうです！

交通ルールを守り、2人1組で手をつなぎ、きちんと歩くことができました。



2月10日(月)に、年中組は「凧揚げ」をするために、園の近くにある「城山公園」に行ってきました。

10時15分頃に園舎南側にあるテラスに集合し、整列した後出発しました。2人1組で手をつなぎ、道路の右側をきちんと並んで歩きます。

車が通る道なので、前を向いてしっかりと歩かなければ危険です。歩道橋前の道路を横断するときは、きちんと手を挙げて渡ることができました。交通ルールを身につけさせるためには、小さいときからの訓練はとても大切です。

園の北側にある歩道橋を渡り、真岡小学校前の坂を少し上り公園に到着しました。整列した後、先生から「各クラス男女1列に並んで凧揚げを行うこと、揚げた凧の糸が絡まないように間隔を開けること、終わったら糸を巻き取ること。」などのお話がありました。

いよいよ「凧揚げ」の始まりです。子ども達の持っている「凧」は、1月25日と2月1日に実施した「保育参観」で、親子で製作したものです。凧の表部分に自分の好きな絵をマーカーペンで描きました。凧がビニールなので書きづらそうでしたが、お父さんやお母さんに手伝ってもらい、「ポケモンやミニオン」などキャラクター物を上手に描くことができました。

晴天の中、初めに「ひまわり組の女の子」です。子ども達の顔も「上手く揚がるかな？」と不安そうな顔をしています。朱夏先生の「まどか先生の所までしっかりと走りましょう。ハイ、ピー！」という笛の音とともに、子ども達が一齐に走り出しました。揚がるかどうか心配でしたが、キャラクターで彩られた多くの凧が青空へと舞い上がっていきます。子ども達も嬉しそうに笑顔で走っています。大成功です。これも、製作の時にお父さんやお母さんがよく揚がるように、バランスを上手くにとって凧の中心に糸をつけてくれたからだと感じました。

この後、「ひまわり組の女の子」→「あさがお組の女の子」→「あさがお組の男の子」の順に2回ずつ行いました。

2回目も、糸が絡まることなくスムーズに「凧揚げ」を行うことができていたのですが、最後の最後に「あさがお組の男の子」数名が交差してしまい「糸」が絡んでしまいました。しかし、予定していた2回は揚げることができたのでよかったと思います。

30分程度でしたが、楽しい時間を過ごし帰園しました。帰りも「行きと同じように2人1組で手をつなぎ、しっかりと決まりを守って歩く」ことができました。

〔写真〕楽しく「凧揚げ」をしている様子が分かりますね。「グニャグニャ凧」が、こんなに高く揚がるとは思いませんでした。高く揚がったので、子ども達は本当に嬉しそうです。絵もよく描けていました！

